

～小さな出会いは「地域共生社会」への最初の一步～

くるめ木 健康体操

くるめ木町内会は、平成 30 年 7 月から
「いきいき百歳体操（以下、いき百）」を

開始、高齢者が筋力運動に取り組み、参加者全員がパーソンとなる自主運営を実践されています。町内会長のアイデアで、開催日を保健師による「健康相談日」（第 2 木曜）と合わせ、体操終了後に「いき百」参加者や乳幼児が健康相談ができる体制や多世代交流ができる機会を整えました。

昨年 12 月、「いき百」参加者が乳幼児親子を招待するクリスマス会を企画し、皆で飾りつけや軽食の準備をされ、当日は乳幼児親子、「いき百」参加者、民生委員、行政など総勢 48 名の参加がありました。

まずは 4 グループに分かれ、真ん中に乳幼児を囲んでの自己紹介。話は膨らみ「私の家は、あの角を曲がった所よ」「あっ、いつもお花がきれいに咲いとる家じゃ」など、年齢を超えた女子会トーク（男性も）に花が咲き、「赤ちゃんは抱っこしとるから食べんさい」「お願いしまーす」。子育ての先輩に抱っこされた赤ちゃんは心地良さそうで、実家を思わせる光景がありました。



これからは近所で会ったらお互いに気軽に声を掛け合える関係ができ、ふれあいが始まるきっかけとなった有意義なクリスマス会でした。

最後は、細身のサンタクロース役の栗栖町内会長からクリスマスプレゼントが配られ、それはそれは大変な盛り上がりでした。

「地域共生社会」というと壮大な言葉ですが、小さな出会いやふれあい、関係づくりから絆が生まれ、このような社会が実現していくのだと実感したクリスマス会でした。

いきいき百歳体操@鈴が丘 × 東浄保育園クリスマス会 = 幸せな気持ち



12/10、「いきいき百歳体操@鈴が丘」と東浄保育園全園児が集い、アンサンブル演奏によるクリスマス会が催されました。

「いき百」リーダーの高下さんがエリザベト音楽大学に呼びかけをされ、この会が実現しました。

園児の皆さんはお行儀よく演奏を聴き、アンサンブルの曲に合わせ「歩こう～♪歩こう～♪」と元気な歌声が自然に起こり、大合唱になりました。

それを後ろから見守る「いき百」参加者の優しい眼差し。帰りに参加者からは「寿命が延びたわ～」「ここは懐かしい所、孫の送り迎えで毎日来ていた。」「ありがとう。」と、元気な子どもたちと美しい演奏に、“幸せな気持ちのクリスマスプレゼント”を頂きました。

【お問い合わせ先】

広島市戸坂地域包括支援センター

住 所：広島市東区戸坂中町 2-29

T E L：(082)516-0051

F A X：(082)516-0052

Eメールアドレス：hesakahokatu@tyoseien.jp

受付時間：8:30～17:15（日祝休み）

安心して暮らせるまち、城山を目指して!

～認知症けあカフェ『地域で支える認知症! in 戸坂城山』～

12/1、戸坂福祉センターにて、認知症けあカフェ『地域で支える認知症! in 戸坂城山』～認知症の人を支えるために地域でできることは何でしょう?～を開催し、医師、薬剤師、城山学区社協、民児協等の地域団体、医療・介護関係事業所、企業や商店、コンビニ等から46名に参加いただきました。

参加者からは、「色々な立場・職種の人の意見が聞けて良かった」「特に地域の企業や商店が交わっての意見交換が有意義だった」とのご感想を多くいただきました。安心して暮らせるまち城山を目指して、つながりの輪はまたひとつ大きくなりました。



「認知症の方のために私たちができることは…」と活発に意見が飛び交っていました。

垣根を越えたつながり

11/25、今回8回目を迎えた「へさか福祉のひろば」は、高齢・障害の垣根を越えた福祉に携わる事業所が、地域の皆様に福祉をより身近に感じていただきたいという想いで始まり、社会福祉法人(以下、社福)かきつばた福祉会・(社福)交響・(社福)藤田長生会が企画し開催いたしました。

戸坂民生委員・児童委員の皆様には、前日からの準備やおいしい豚汁の販売をしていただきました。ステージ発表では、鼓楽様による大迫力の和太鼓でのオープニング、愛育園児さんによるかわいらしいダンス、フラダンスのマカマカ様、戸坂バトンクラブ様、めばえ銭太鼓様による発表で会場も大盛り上がりでした。

メインイベントのあおぞら子供神楽団様による「紅葉狩」は、迫力のある素晴らしい神楽でたくさんの方が楽しまれていました。いきいき百歳体操にもたくさんの方にご参加いただきました。

今回は、模擬店での売上げの一部を広島市東区社会福祉協議会様を通して、西日本豪雨災害の義援金として寄付いたしました。

2019年も地域の皆様との繋がりをより大切にし、ふくしの広場を開催したいと思います。



認知症
カフェ

太田川カフェ「ゆう」

平成28年10月にカフェ「ゆう」をオープンして、おかげさまで1年が経ちました。太田川病院内の広いホールで、毎回リハビリスタッフによる体操を行った後に、作品作りを楽しんでいます。時には運動会で玉入れなどを行い大声でハッスルしたり、琴や尺八の生演奏にうっとり聞き入ったりと、心と体のリラックスをいただけるように準備してお待ちしています。抹茶やコーヒーを飲みながら、楽しいひと時を過ごしませんか?



開催日：毎月第3木曜日 13:00～15:00
場所：太田川病院 南館5Fフロア
参加費：無料
お問い合わせ：太田川病院カフェ「ゆう」
TEL：082-220-0221 (担当：野村・小早川)